

施策② 先進の環境技術の活用による環境配慮型住宅地づくりの推進

民間事業者等と協力して、先導的な省エネルギー技術の導入や再生可能エネルギーの活用、ZEH や LCCM 住宅の供給、自然環境の保全・再生など、住宅地全体で先進の環境技術を取り入れた環境配慮型のまちづくりを推進します。

【環境配慮型の住宅地づくりの促進】

- ・ 本県の新エネルギー関連設備等導入促進支援事業費補助金の活用促進や公有地活用の推進などにより、民間事業者と連携した環境配慮型の住宅地づくりを推進します。

施策③ 地域材の活用による森林資源の循環利用

本県は国内有数の林産県であることから、住宅建設への地域材の活用を拡大することにより、林業・木材産業の振興を図るとともに、住宅における木材利用を通じて温室効果ガスの吸収源となる健全な森林育成を図ります。

【公営住宅における木材利用の促進】

- ・ 公営住宅における木造住宅の供給や内装・外構などにおける木材利用を促進します。

【各種地域材活用制度の周知による活用促進】

- ・ 愛媛県が実施している「地域材利用木造住宅利子補給制度」「えひめ地域材の家建設促進事業」や、愛媛県林材業振興会議が実施している「えひめ材の家づくり促進支援事業」「住宅等リフォーム木材利用促進事業」及び、各市町で行っている木造住宅等支援事業等の周知により、地域材の活用を促進します。
- ・ 工務店等が実施する県産材の普及啓発活動を支援し、県産材を内装等、目に見える形で活用する木造住宅の建設促進を図る「もっと県産材を使おう応援事業」を推進します。
- ・ 民間企業のアイデアを活かした県産材や CLT 等を活用した新たな商品の開発を支援します。

【CLT の普及・利用促進】

- ・ 新たな構造用建築材料として利用されている CLT（直交集成板）の利用を促進するために、民間事業者が建設する CLT 建築物の設計や建設を支援するとともに、「愛媛県 CLT 普及協議会」とも連携し、CLT 等木材を使用する建築物の設計に対する相談窓口の設置や設計技術等の向上を目指す設計者の育成セミナーなどを行います。


CLT を活用した建物の事例

（南予森林組合事務所（県産ヒノキ CLT を屋根、壁及び床に使用））



成果指標

	現状値	目標値
住宅ストックのエネルギー消費量の削減率（H25年度比）	2.6% （平成30年）	18% （令和12年）



基本目標

住み続けられる住宅ストックの形成と
適正な維持管理の推進

住宅ストックが世帯数を大きく上回り、空き家が増加してきている中で、既存住宅が質の高い改修により多様なニーズに対応できる住宅へと再生され、長期間活用できる住宅ストックとして適切に流通する住宅市場を構築します。

そのために、安心して既存住宅の取引ができる住宅市場の整備やリフォームの推進、長期間活用可能な住宅供給の推進などに取り組みます。また、高齢化が進展している中で、高齢者が安全・安心に暮らし続けることのできる住まいを整備する視点も重要です。

分譲マンションの高経年化も進んできており、これらのマンションストックの適正な維持管理が推進されるよう対策を講じます。

長期間活用できる住宅ストックが適切に流通する住宅市場

安心して既存住宅の取引の
できる住宅市場

適切な
リフォームの
推進

高経年
マンションの
適正な
維持管理

長期間活用
可能な良質な
住宅ストック
の形成

高齢者が
安全・安心に
暮らせる
住まい

施策 既存住宅の価値を適正に評価し、安心して取引のできる市場の整備

良質な住宅ストックを生かした円滑な住み替えにより居住水準の向上を促し、ライフステージに応じた住まい方を選択できる市場環境として、既存住宅の価値を適正に評価し、安心して取引のできる既存住宅市場を整備することが求められます。

そのため、民間事業者等との連携により、既存住宅の性能や状況に関する情報を得やすくするための制度やサービスの普及促進などを推進します。

【既存住宅の住宅性能表示制度の普及促進】

- ・住宅市場における住宅ストックの円滑な流通に向けて、耐震性や省エネルギー性などの基本性能の確保とともに、劣化や不具合など建物の現況を確認・評価する既存住宅の性能表示制度の普及や検査内容の充実を図ります。

【既存住宅の品質の確保と透明性の高い市場環境の整備推進】

- ・売り手・買い手双方が納得した既存住宅の取引を行えるよう、インスペクションや安心R住宅の普及を推進し、既存住宅の客観的な情報を把握できる市場の整備に努めます。
- ・そのため、民間団体等との連携により、新築住宅の建築から増改築、修繕、維持管理までの履歴を蓄積できる「住宅履歴情報」を整備する取り組みを構築します。